

<戊辰戦争>

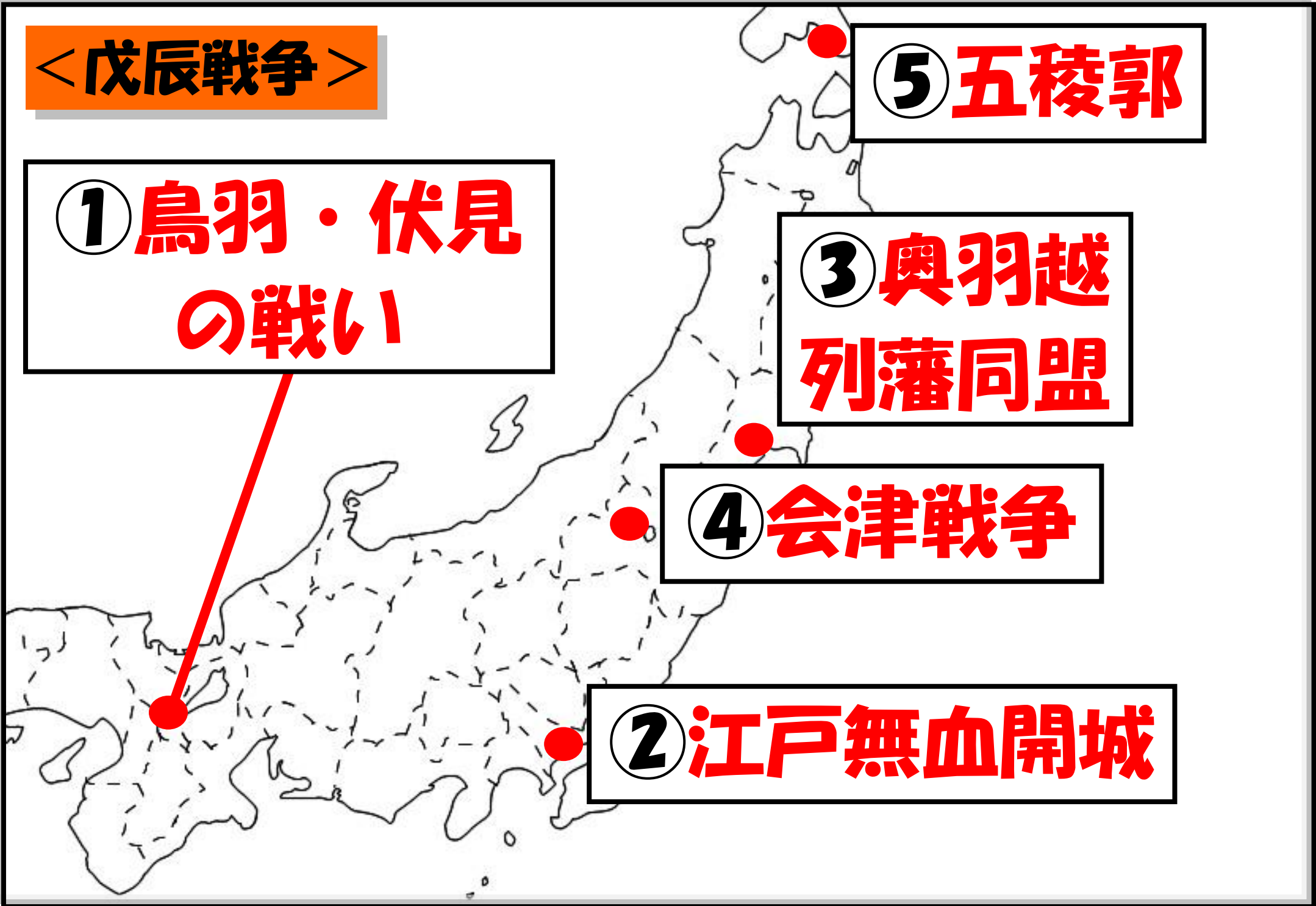
① 鳥羽・伏見
の戦い

③ 奥羽越
列藩同盟

④ 会津戦争

② 江戸無血開城

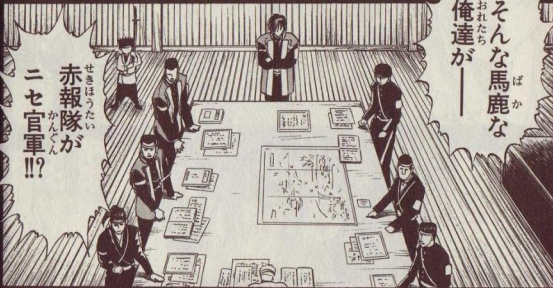
⑤ 五稜郭





そんな馬鹿な
おれたち
俺達が――

せきほうたい
赤報隊が
かんぐん
ニセ官軍!!?



切り捨て
られたんだ
.....!



おれたち
つた

赤報隊の伝える

ねんぐはんげんれい

年貢半減令が

じやま

邪魔になつたんだ!!

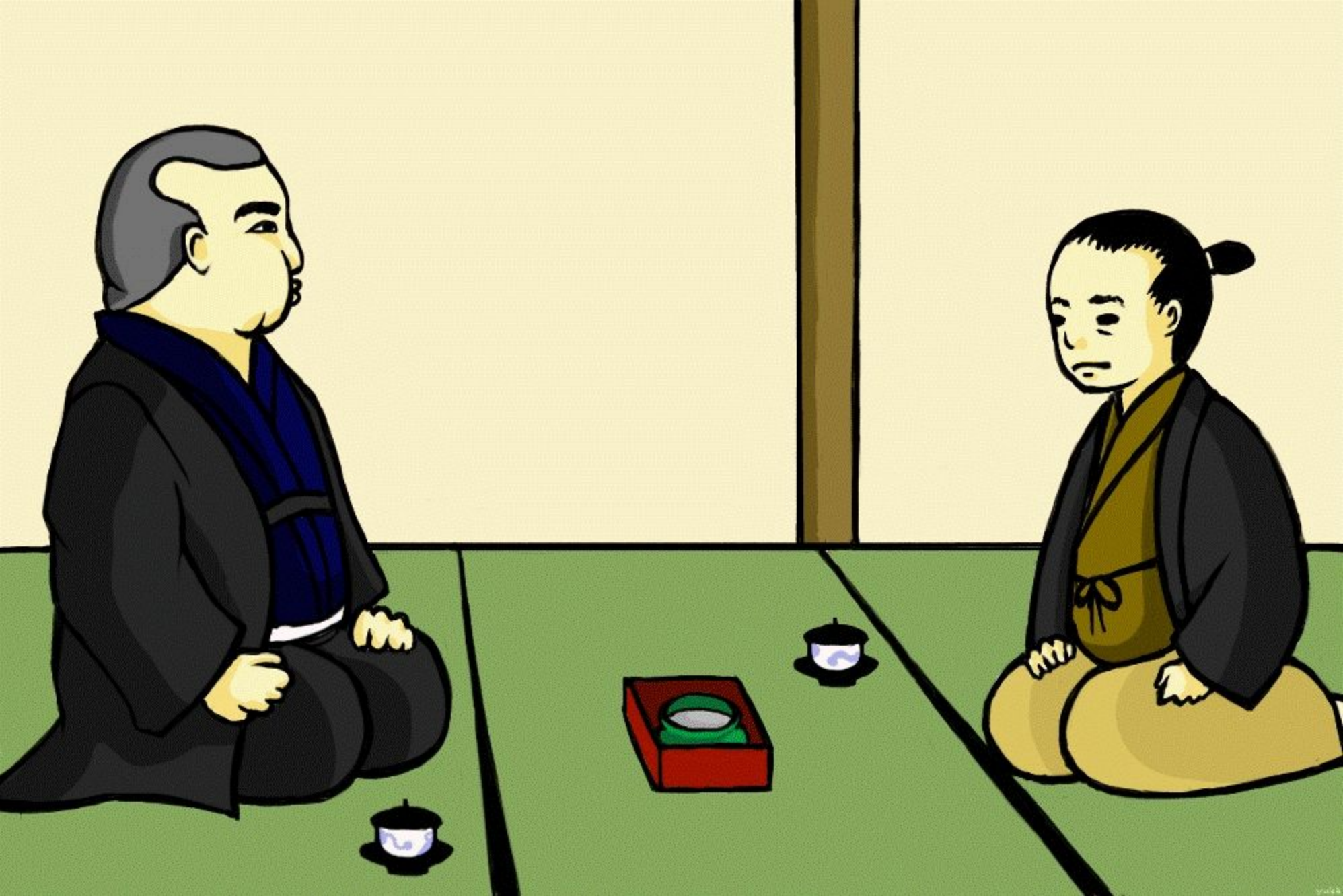




だいじょうぶ
大丈夫

しんぱい
心配
するな







くたばれ
会津









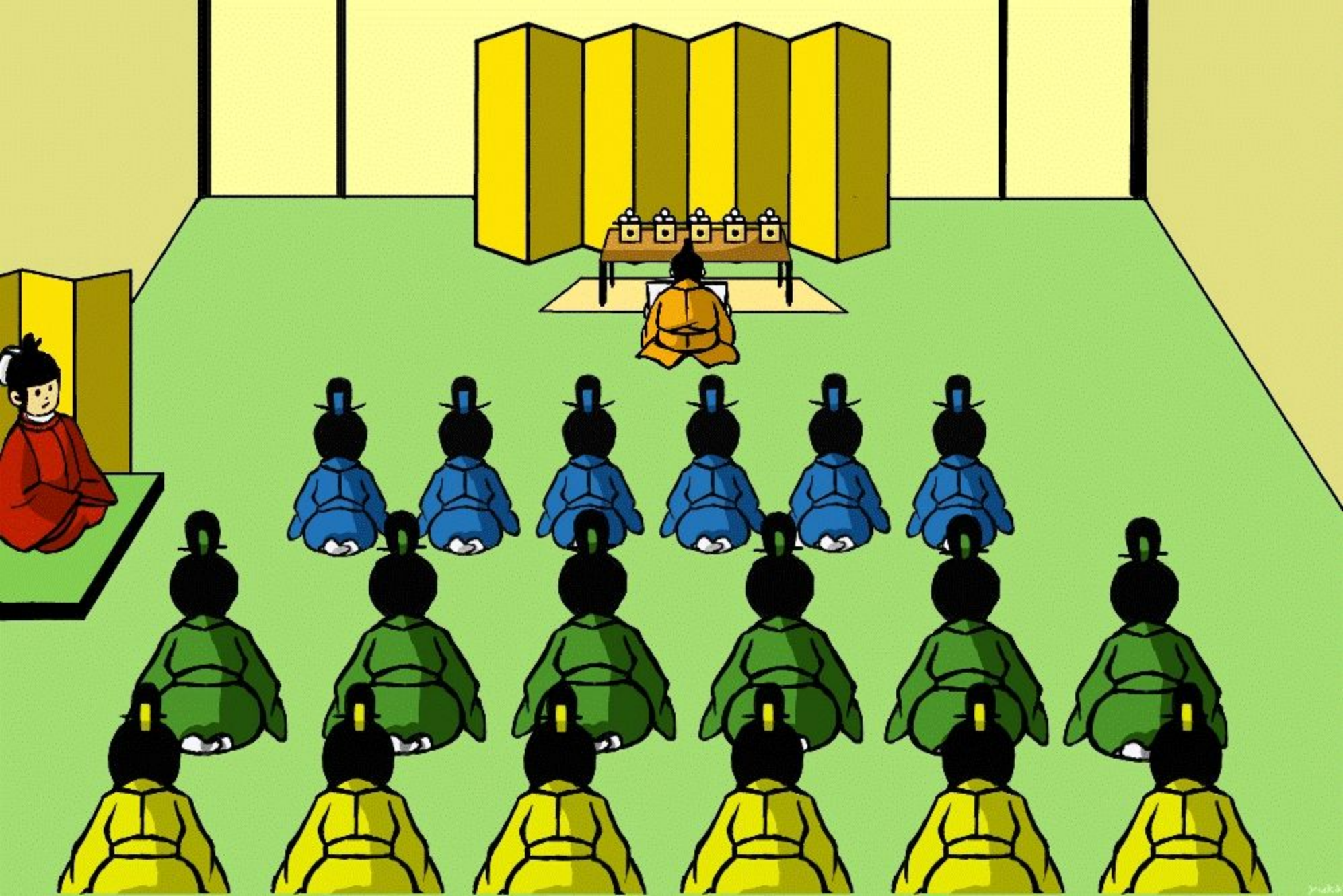


金拾兩

太政官
會計局

慶應戊辰發行

通用十三年限



キリスト教
禁止!!



定

一切支冊宗門儀

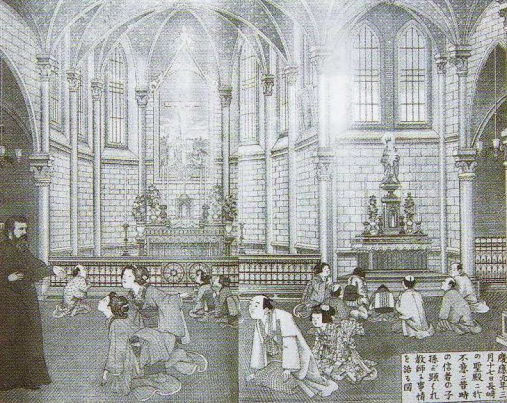
是迄御制禁通

固く可相守事

一邪宗門儀固く

禁止事

慶應寺司
太政官



慶應元年三月十七日長崎の聖殿ニ於て不意ニ普時の信者の子孫が顯れ教師の事情を治る因

<三権分立(日本国憲法)>

立法権

(国会)

内閣総理大臣の指名
内閣不信任決議

弾劾裁判所の設置
法律の制定

衆議院の解散

違憲立法審査権

行政権

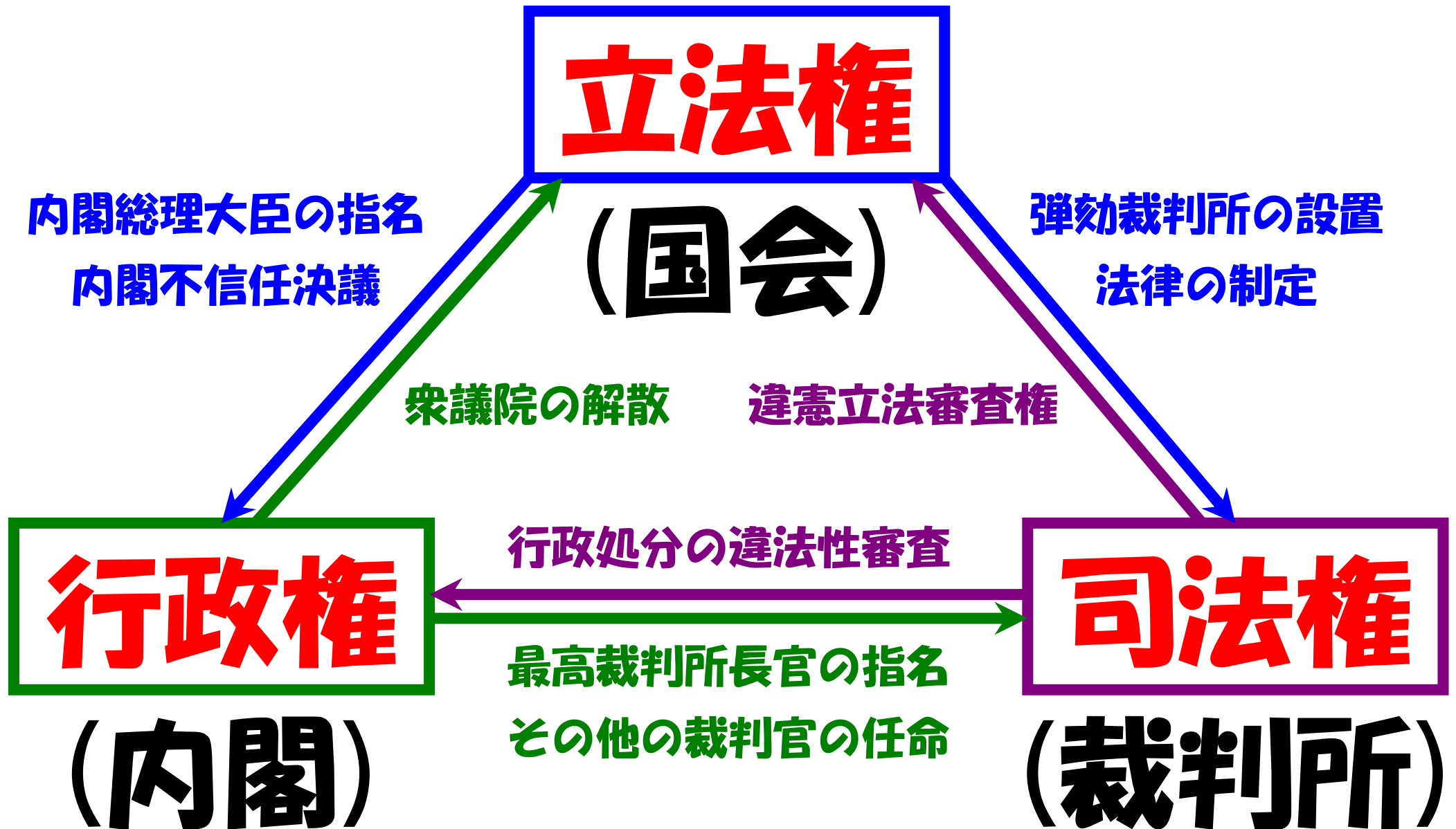
(内閣)

行政処分の違法性審査

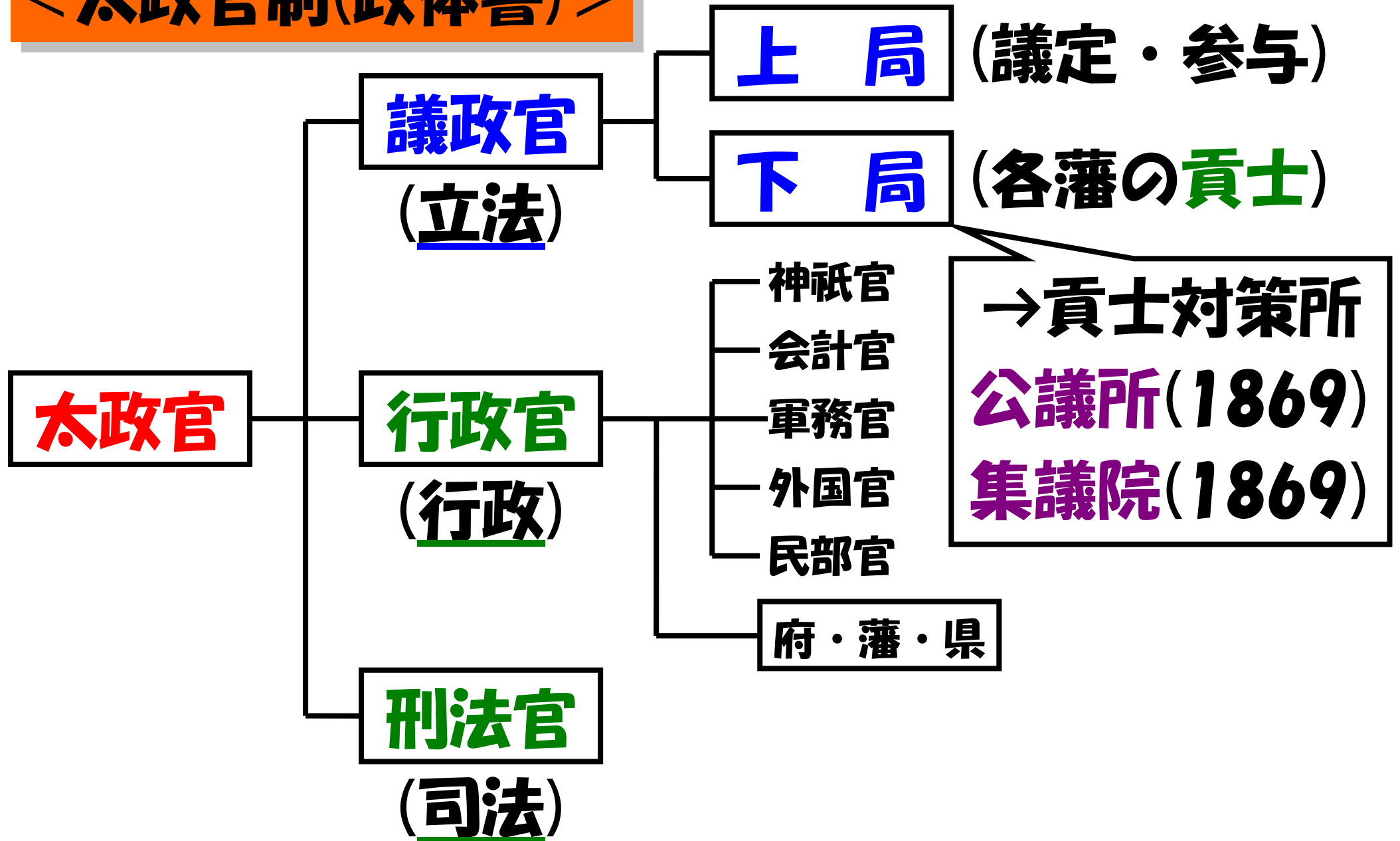
最高裁判所長官の指名
その他の裁判官の任命

司法権

(裁判所)

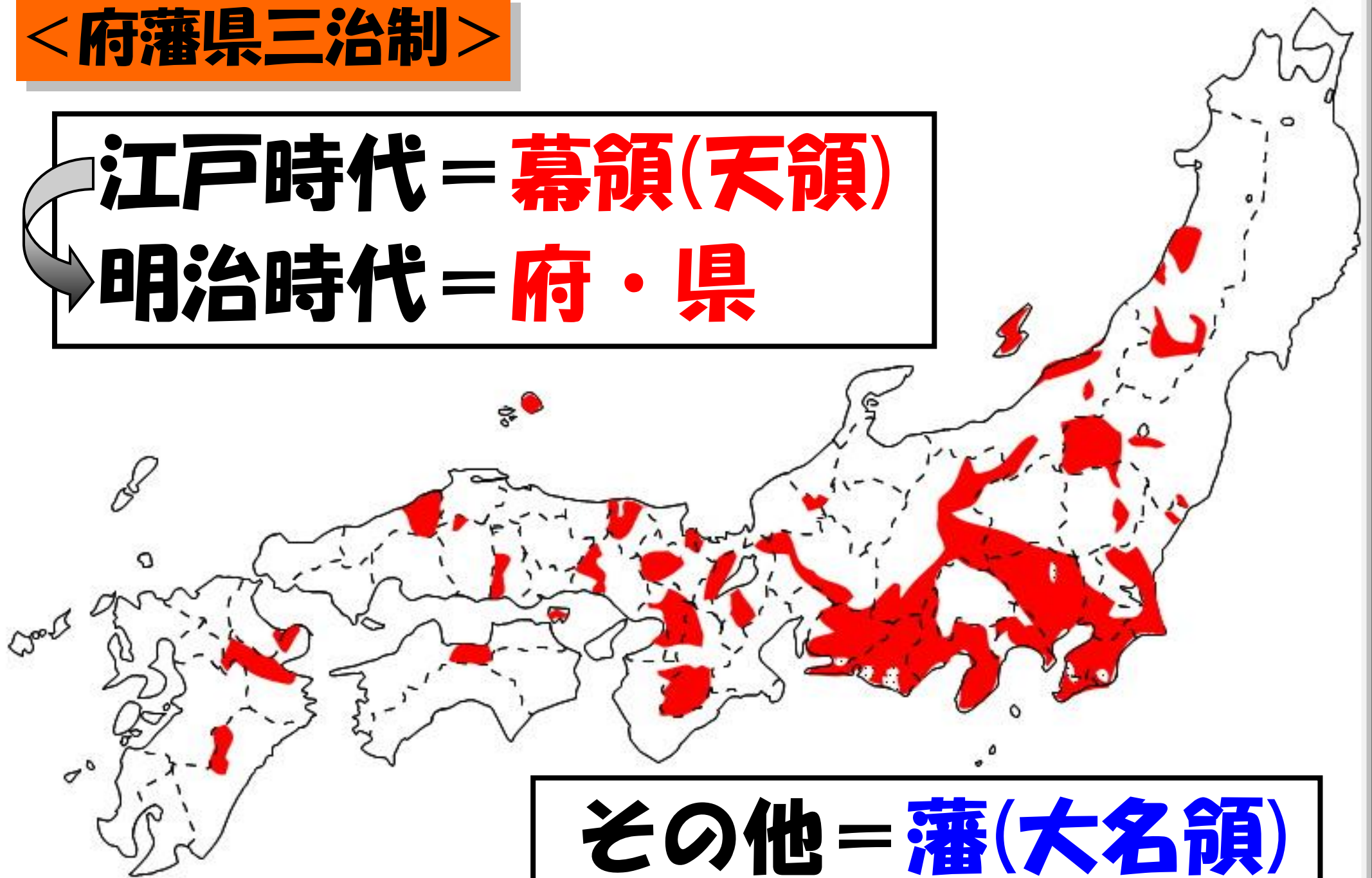


<太政官制(政体書)>



<府藩県三治制>

江戸時代 = 幕領(天領)
明治時代 = 府・県



その他 = 藩(大名領)

< 版籍奉還 >

長州

← 木戸孝允

↓ 大隈重信

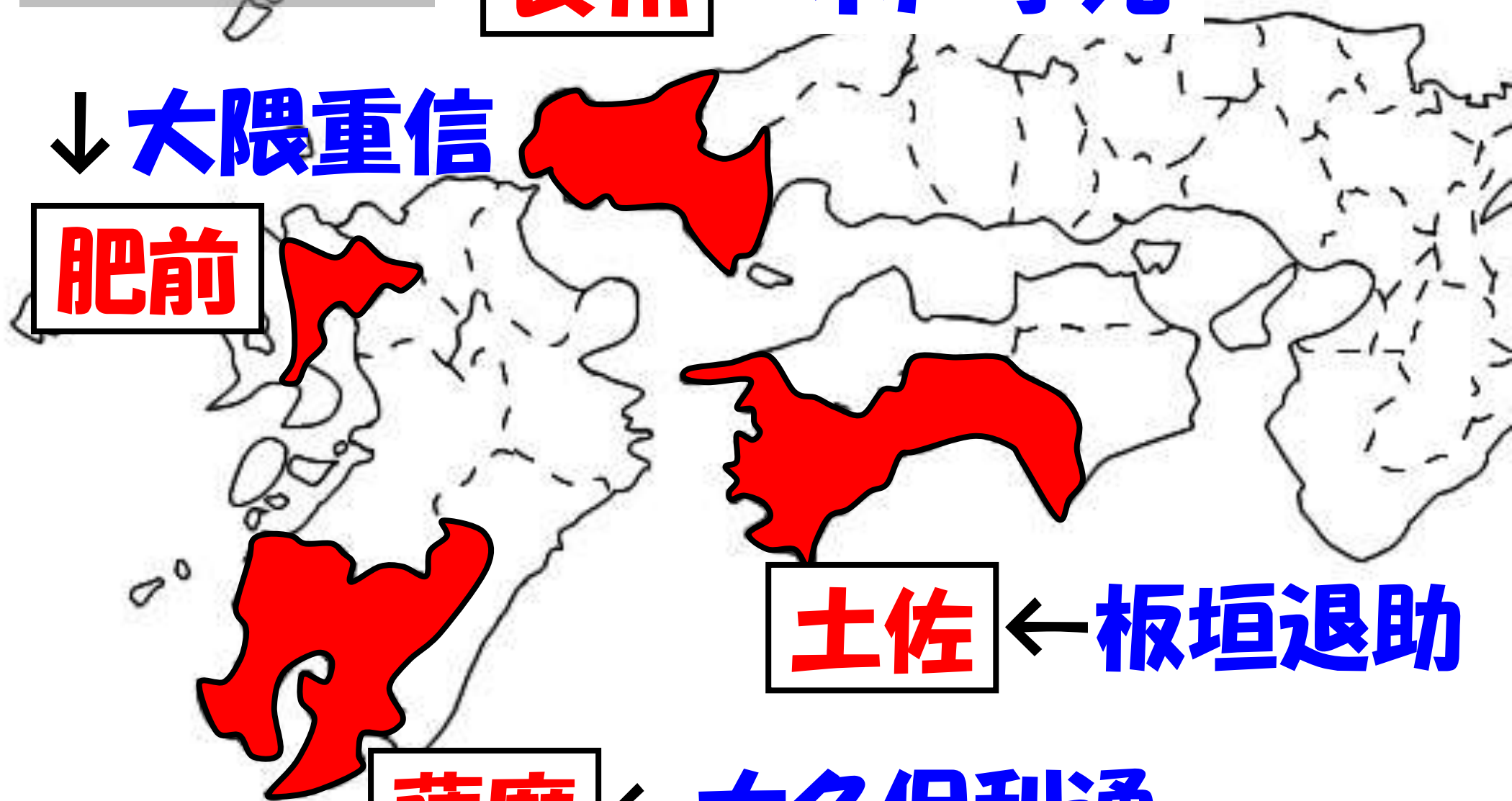
肥前

土佐

← 板垣退助

薩摩

← 大久保利通



< 版籍奉還 >

(土地・人民は天皇のもの)

天 皇

王土王民思想に
基づいて返還

①奉還

藩主(大名)

< 藩 >

版

(土地)

②任命

籍

(人民)

知藩事

(軍事・徴税など藩政を引き続き担当)

<四民平等>

大名・公家 → 華族

武士 → 士族

農・工・商 → 平民

えた・非人 → 変更なし
(1871) → 新平民

< 廃藩置県 >

天皇

中央政府

(府知事・県令)

①奉還

④任命
→派遣

< ~~藩~~ → 県 >

版

③罷免

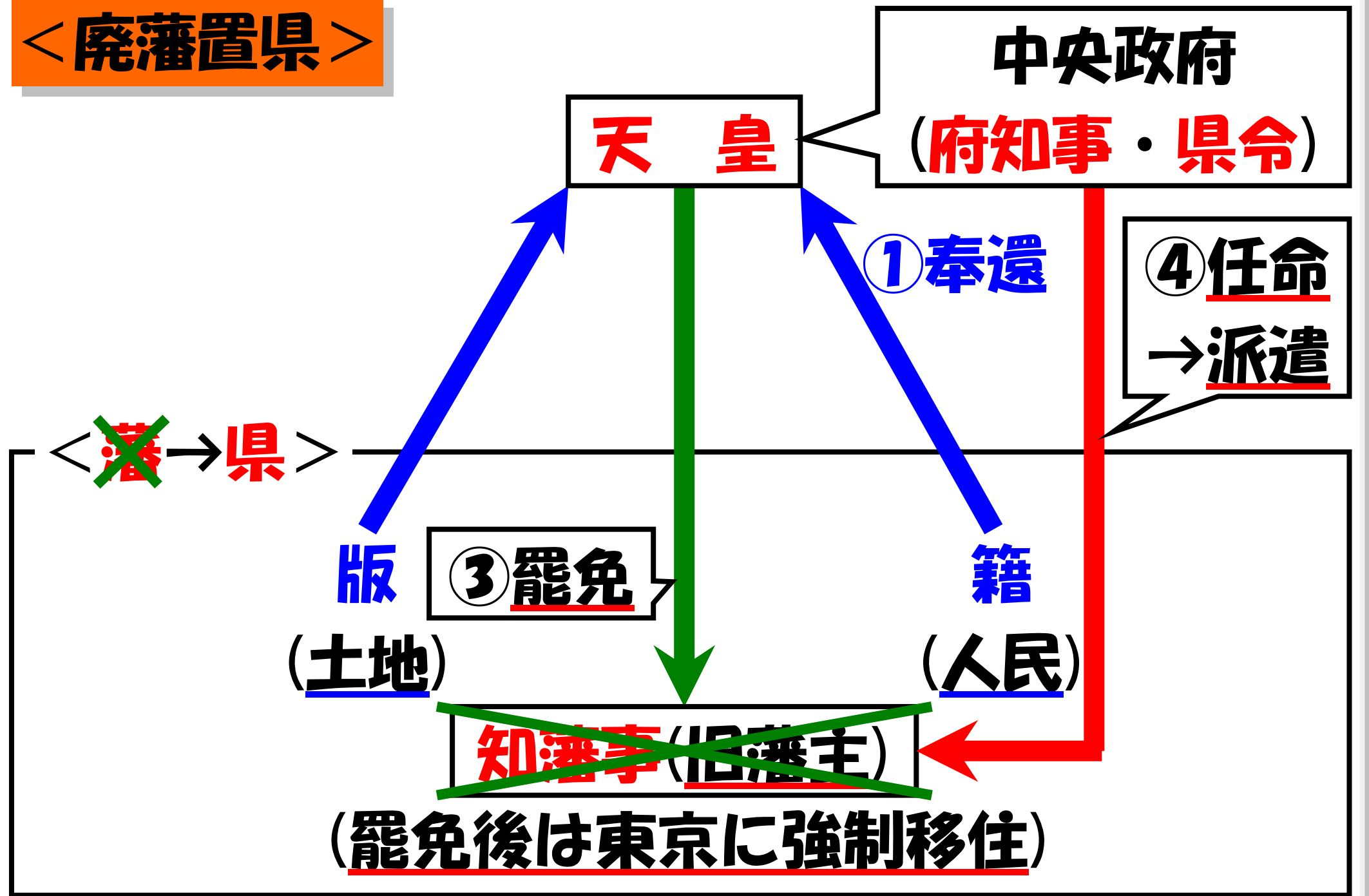
籍

(土地)

(人民)

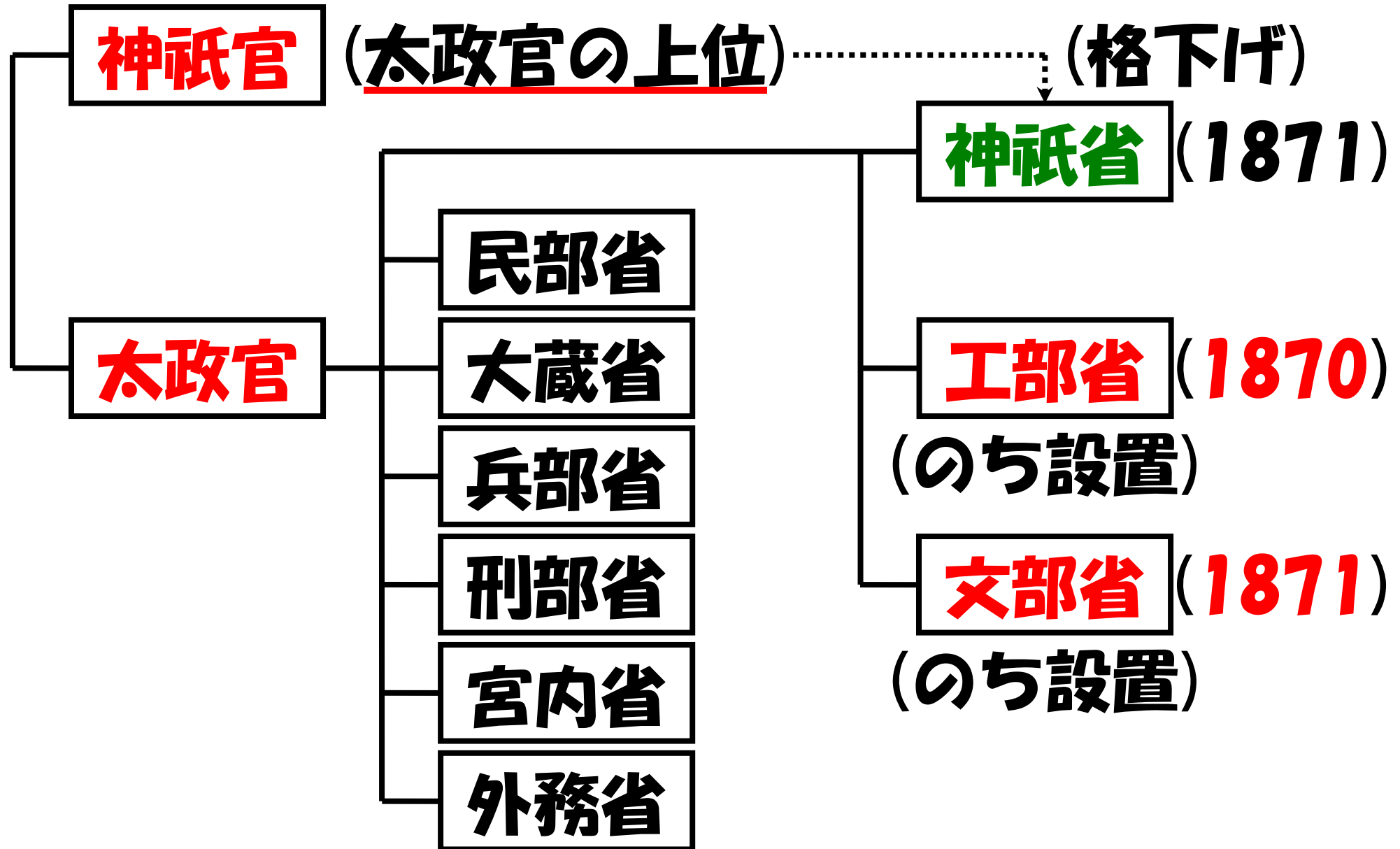
~~知藩事(旧藩主)~~

(罷免後は東京に強制移住)

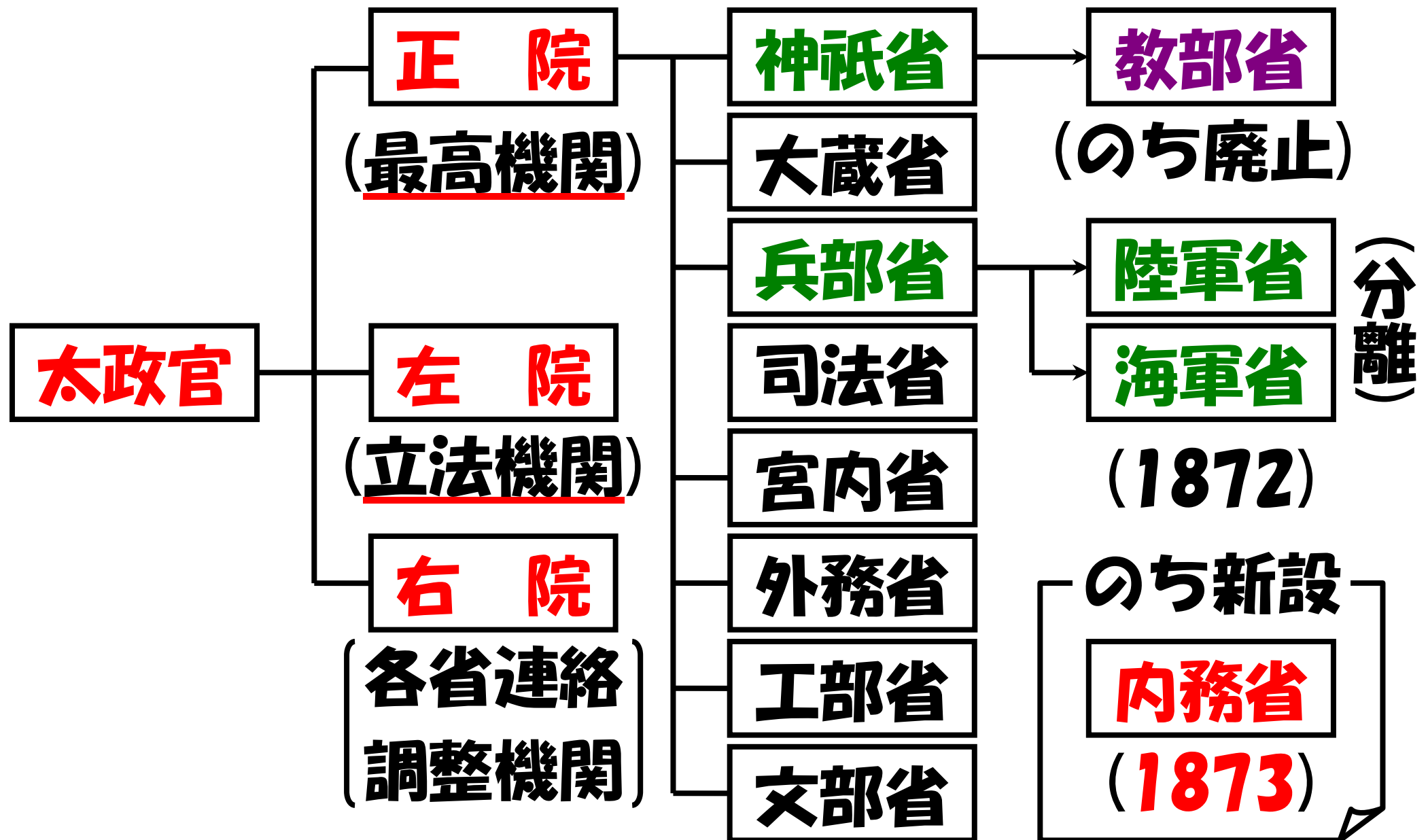




< 版籍奉還(1869)後の官制改革 = 2 官 6 省制 >



< 廃藩置県(1871)後の官制改革 = 三院制 >



< 中央集権化政策 >

① 中央集権体制の推進・確立

- 
- (1) **版籍奉還(1869)**…土地・人民が朝廷返還
 - (2) **廃藩置県(1871)**…全国を維新政府が統治

② 軍事力の強化(原則**国民皆兵**の軍事制度)

- 
- (1) **徴兵告諭(1872)**…徴兵令の意図を説明
 - (2) **徴兵令(1873)**…満20歳以上男子を徴兵

③ 財政基盤の確立(政府の財源を安定させる)

- (3) **地租改正(1873)**…米納は豊凶で増減

→ 土地所有者に地価の3%を金納させる



明治七年二月
巡卒ヲ査ト改稱シ
番人ヲ廢止

明治七年一月
警視長
大警視
大警視
小警視
中警視
權中警視
小警視
權小警視

明治七年
番人



< 徴兵令と免役規定 >

徴兵対象…満 20 歳以上の男子に 3 年間の兵役
→士族・平民が対象 ※華族も含む

免役対象…(1) 官吏(役人)
(2) 官立学生
(3) 戸主(世帯主)
(4) 嗣子(長男などの相続者)
(5) 代人料 270 円納入者(327 万円)
(6) 5 尺 1 寸(154.5cm)未満の者
(7) 病弱者・障害者・犯罪人

（あかしやう）

稲葉永孝訓解

心免役兵
得役兵



竹 薙

1313

<江戸幕府の税制度①>

江戸幕府

現物納(米納)・税率は不統一

→ **収穫高(豊作・凶作)に応じて**

税収が増減するため財源が不安定

土地耕作者

(本百姓)

→ **小作人に転落 or 都市に流入**

<江戸幕府の税制度②>

江戸幕府

現物納(米納)・税率は不統一

→ **収穫高(豊作・凶作)に応じて**

税収が増減するため財源が不安定

土地耕作者

(本百姓)

① 納税方法を**金納**にさせる

→ **小作人に転落 or 都市に流入**

② **土地(地券)所有者に課税する**

<明治政府の地租改正>

明治政府

従来の年貢平均収入から
土地の価値(地価)を決定
→ 証明書として地券を交付

地価の 3% を
金納させる
= 近代的税制度

地租は 100 円
の 3% (3 万円)

土地(地券)所有者

地価 = 100 円

現物納(米納)

小作人

卷四十五

地券之說

趙南園南嶽邵陽里村志序

卷四十五

一田畝及三畝三步

此書四石或斗

此地代金三石五畝八拾步

持主

三田村清助

古拾木且之上校與之

東漢縣志事律并勉之

明治二年六月二十日

權大馬屋集守信

後傳

明治九年改正

地券

下總國香取郡多古村六百三拾七畧

字白鳥沼

同村

一田四畝拾四步

持主

五十嵐佐一郎

地價金三拾貳圓八拾八錢三厘

此百分ノ三金九拾八錢六厘

明治九年

此百分ノ貳分半金八拾貳錢貳厘

地租

右檢査之上授與之

明治十三年五月五日

千葉縣

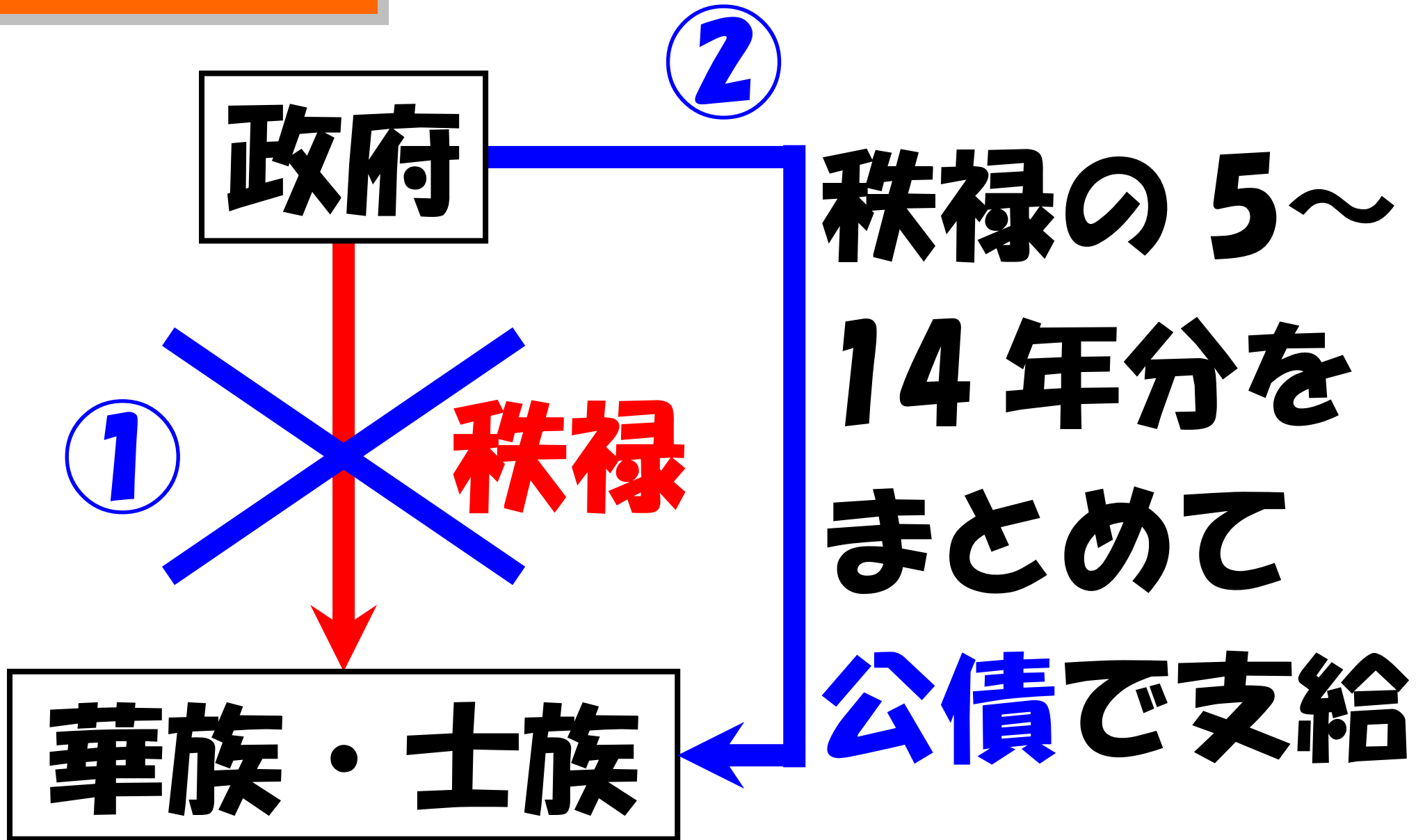
主事

香取郡長吉田謹爾





< 秩禄処分 >



拾圓

拾圓

大日本帝國政府金祿公債
拾圓證書

記錄頭



大藏卿



此項公債係由大日本帝國政府發行，其利息及還本之期，均依照法律之規定辦理。茲將該項公債之利息及還本之期，分別列明於後：

一、利息：該項公債之利息，每年按年息百分之五計算，並按年支付。

二、還本：該項公債之還本，自發行之日起，分十年還清。每年還本之金額，為該項公債總額之十分之一。

三、其他：該項公債之其他事項，均依照法律之規定辦理。

大藏省

大藏省

士族の商法

旅費爲替
 日本を廻る旅費
 の爲に、各地方
 の物産を買い
 入れ、廻る。

瓦斯提選
 瓦斯を提選
 する、此の瓦斯
 は、火油に代り
 ます。

有平黨
 有平黨、此の
 黨は、一黨、
 有平黨、此の
 黨は、一黨、

不平党
 不平党、此の
 黨は、一黨、
 不平党、此の
 黨は、一黨、

熊鷹党
 熊鷹党、此の
 黨は、一黨、
 熊鷹党、此の
 黨は、一黨、

蒸洋艦
 蒸洋艦、此の
 艦は、一艦、
 蒸洋艦、此の
 艦は、一艦、

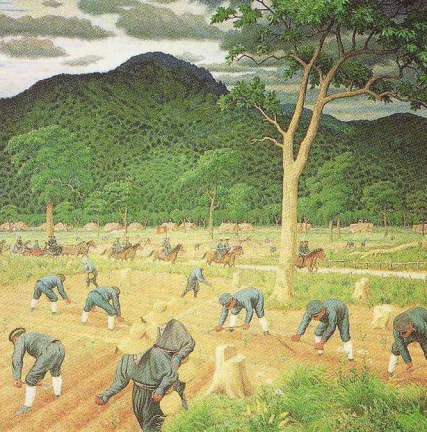
肉饅頭
 肉饅頭、此の
 饅頭は、一饅頭、
 肉饅頭、此の
 饅頭は、一饅頭、

一月を、此の
 一月を、此の
 一月を、此の
 一月を、此の

困弊盜
 困弊盜、此の
 盜は、一盜、
 困弊盜、此の
 盜は、一盜、

新政堂
 新政堂、此の
 堂は、一堂、
 新政堂、此の
 堂は、一堂、





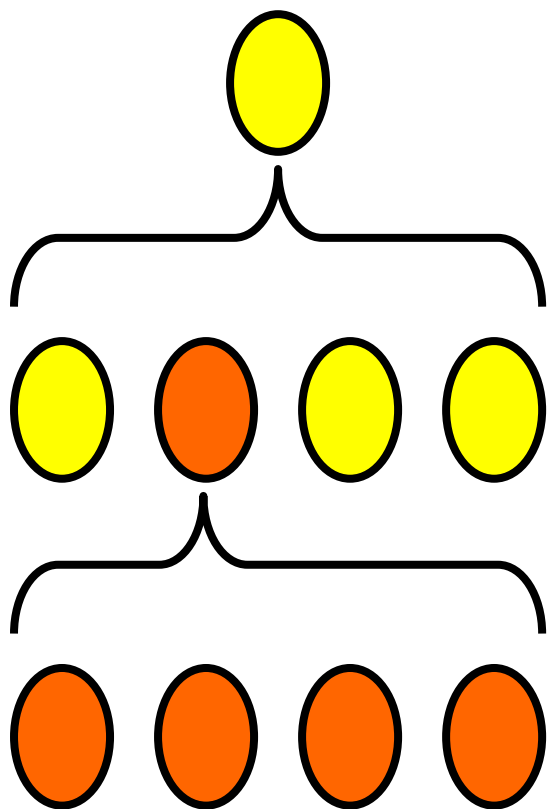
< 4 進法・10 進法 >

< 江戸時代 > < 明治時代 >

両

分

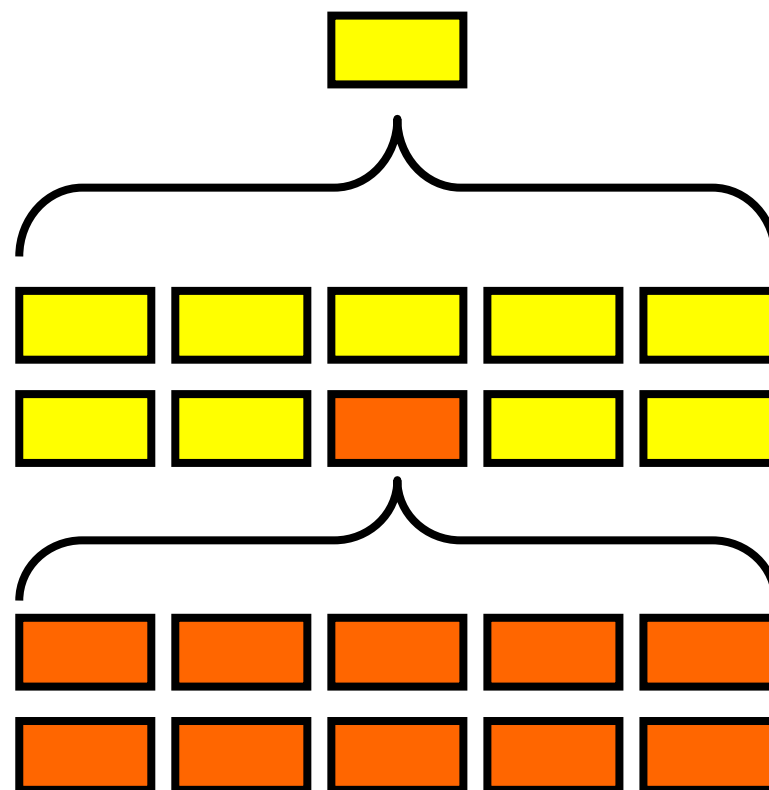
朱



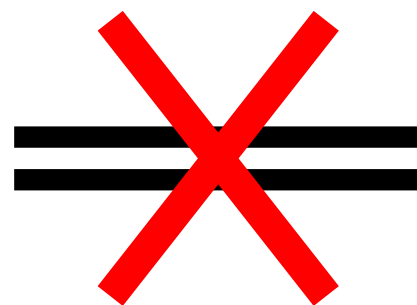
円

銭

厘



<不換紙幣>



金貨(1 兩)

太政官札(1 兩)

< 兌換紙幣 >

銀本位制の確立(1886~)



日本銀行券
(1 円紙幣)

1 円銀貨

< 兌換紙幣 >

金本位制の確立(1897~)



日本銀行券
(10 円紙幣)

10 円金貨

< 金本位制・銀本位制確立時の条件 >

- ① 発行する紙幣が正貨(金貨 or 銀貨)
と交換できる兌換紙幣である
＝国内で発行する紙幣流通量は
自国の正貨保有量とほぼ同じ
でなければならない
- ② 外国との貿易は正貨(金貨 or 銀貨)
で決済する(金貨を輸出 or 輸入)

<金本位制・銀本位制停止時の条件>

正貨と交換できない不換紙幣の場合

→正貨保有量に関係なく紙幣を発行
＝政府が紙幣流通量をコントロール

①紙幣流通量が多い場合

→物価高(インフレ)・紙幣価値Ⓣ

②紙幣流通量が少ない場合

→物価安(デフレ)・紙幣価値Ⓢ



拾圓

拾圓

大日本帝國通用紙幣

B-1415★

出納頭

此紙幣

引當

日本政

府公債

證書を東

京大藏省

に出納索

に預候也

記録頭

己 10555

支記松本常藏

頭取小野

東京

第一圓立銀行

此紙

幣錢

持參

人

何時

たり

とも

拾圓

相渡

可申

候也

